



年金総合研究所 ニュースレター

No.	Issopm - Press - A0001
発行日	2012年11月08日
編集	年金総合研究所 広報

お知らせ

研究所“開所報告会”が開催されました

2012年10月1日、信頼が揺らいでいる年金制度の持続可能性を継続的に検証し、政策提言が可能なレベルの研究を行うことを目的として「一般社団法人年金総合研究所」を創設いたしました。

10月22日（月）には当研究所の評議員、理事を始め、年金分野において様々な活躍をされている60名ほどの方々にお集まりいただき、霞が関ビル31階の当研究所内で開所式を執り行いました。

開会に際して当研究所の坪野剛司理事長より、研究所の開所のご報告と、ご来賓いただいた方々への感謝の気持ち、ならびに研究所の発展に向けての強い決意と意気込みが述べられました。



年金総合研究所エントランス



研究所からの眺望（溜池側方面）



理事長より開所のご報告とご挨拶

多くの御祝辞を頂戴致しました

ご来賓いただいた方々への研究所のお披露目の後は、当研究所の評議員である吉原健二氏の乾杯ご発声により報告会が催されました。吉原健二氏は乾杯に先立ち、現在の年金制度が発足してからの約半世紀にわたる研究スタイルの変遷に触れられ、官主導の時代から現在のように広く大学や産業界が研究に参加する時代となったことは、大変喜ばしいことであると述べられました。

また、各方面で活躍されているご来賓の方々にご登壇いただき、研究所への祝辞の言葉、年金制度の意義や年金を取り巻く社会情勢を踏まえてのお考えをご披露いただいたのち、産学官が連携して研究を行える当年金総合研究所への期待の言葉を頂戴しました。

[ご登壇順]

- ・吉原健二 評議員会議長
- ・野呂順一 様
- ・京極高宣 評議員
- ・玉木伸介 様

開所報告会の最後には、当研究所の加藤肇 副理事長より、研究所のスローガンとして掲げた、“未来につなげる安心と信頼”の実現に向けた決意が述べられ、一本締めにより閉会となりました。



加藤肇 副理事長



研究所広報では、当ニュースレターを通じて、今後研究所が主催するイベントや近況などについて、随時ご紹介させていただきます。ニュースレターで取上げて欲しいテーマや、ご要望・ご意見などございましたら、年金総合研究所HPのお問い合わせフォームからお知らせください。

お問い合わせ先：<http://www.issopm.or.jp/contact/>